



## クマの出没にご注意！

クマは11月中旬頃まで活動が活発になります。クマに出会わないよう予め気をつけましょう。

- ▼人里へ寄せ付けないために
  - ・生ゴミや不要となった農作物は放置せず、土に埋めるなど適切に処理する。
  - ・犬や猫のエサ等は建物内に入れる。
  - ・収穫予定の無い果樹は伐採するか実を全て除去する。
- ▼近い距離で出会わないために
  - ・クマの出没状況を確認し、危険な場所には近づかない。(クマの出没状況を、随時町ホームページに掲載しています)
  - ・1人での行動は避け、音が鳴るものを携帯し存在を知らせる。
  - ・朝や夕方は特に注意する。
- ▼クマに出会ってしまったら
  - ・静かにゆっくりと離れる。
  - ・背を向けて、走って逃げない。
  - ・グループで固まる。
  - ・子グマには絶対に近づかない。
- ▼ツキノワグマの特徴
  - ・臆病でおとなしい。
  - ・嗅覚がすごい。
  - ・木登りがうまい。
  - ・人より足が速い。
  - ・食べ物のほとんどは、植物の実や芽、葉。ハチやアリ、死んだシカなども食べる。
  - ・体重は大人のオスで80kg程度、メスで60kg程度。

▼問合せ 農林振興課林務係  
☎(72)6912

## 家屋が災害で被害を受けたときは被害状況の写真を撮りましょう

り災証明書を取得するため、また、保険会社等の支援を受けるためにも、災害で家屋に被害を受けた場合は、まず、被害状況の写真を撮るようお願いします。

▼写真の撮り方 片付けや修理をする前に、必ず家屋の外側と内側の被害写真を撮り、保存しておく。

▼家屋の外側
 

- ・被害家屋の4方向から写真を撮る。
- ・浸水した場合は浸水の深さが判るようにメジャー等をあてて「引き」と「寄り」の写真を撮る。

▼家屋の内側(倒壊等の危険がない場合に限る)
 

- ・被害を受けた部屋ごとに全景写真を撮る。
- ・被害箇所の寄りの写真を撮る。
- ・被害状況の撮影は、必ず災害が収束してから行いましょう。

▼問合せ 税務課資産税係  
☎(72)6905



## 防災のワンポイント

これからの季節、グラウンドやゴルフ場、屋外プールや海等の開けた場所、さらには、登山等で山頂や尾根などの高い場所では、落雷による事故が発生する危険性が高いため、十分に注意をしましょう。

▼雷雲が近づいている時の行動

- 雷は、樹木など高い所や高く突き出た物に落ちやすいので、木の近くにいる場合は、最低でも木から2m以上離れましょう。
- グラウンドなどの開けた場所では、人に直撃しやすくなります。すぐに安全な場所(鉄筋コンクリートの建築物、自動車など)に避難しましょう。

○近くに安全な場所がないときは、電柱などの高い所から4m以上離れた場所に退避し、姿勢を低くして、持ち物は高く突き出さないようにしましょう。



## 那須町安全安心メール ヤフー！防災速報

あわせて登録  
備えて安心

### 【那須町安全安心メール】

火災や停電情報、防災・防犯情報など、町からのお知らせをメールで配信しています。携帯電話、パソコンから「t-nasu@sg-m.jp」に空メールを送信するか、コードを読み取ってアクセスしてください。



### 【ヤフー！防災速報】

現在地と指定した地域の地震、豪雨、警報などの防災情報をまとめて得ることができるほか、町からの防災に関する緊急情報を直接受け取ることもできます。携帯電話やパソコンなどでURLを入力するかコードを読み取ってアクセスしてください。※スマートフォン専用のアプリとメール版もあります。



■問合せ 総務課防災交通係 ☎72-6902